

種類別明細書の記入例

<資産の種類>

資産の種類に対応する
1~6までの数字を記入してください。

- 1 構築物
- 2 機械及び装置
- 3 船舶
- 4 航空機
- 5 車両及び運搬具
- 6 工具、器具及び備品

<資産の名称等>

資産の名称及び規格等を記入してください。

<数量>

資産の数量を記入してください。

<取得年月>

資産を取得した年月を記入してください。

昭和 → S
平成 → H
令和 → R

<取得価額>

資産を取得するため
に支払った金額(輸送費、
据付費用等の付帯費を含む。)を記入してください。
圧縮記帳は認められないで、実際の価格を記入してください。

圧縮記帳は認められないので、実際の価格を記入してください。

<耐用年数>

資産の耐用年数を記入してください。(減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表に掲げる耐用年数を記入してください。)

◎前年に申告された方

…種類別明細書に前年までの資産が印字されています。記入例にならって、前年中に異動があった資産を手書きで加除修正してください。

◎はじめて申告される方

…令和8年1月1日現在において所有している全ての資産を、下の記入例にならって手書きで記入してください。

所有者コード			令和8年度 種類別明細書(増加資産・全資産用)										所有者名		枚のうち	
8000000			資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要	
行番号	資産の種類	資産コード			年	月					率	コード				
1	1	(記入の必要はありません)	アスファルト舗装工事	1	H	20	4	3,650,000	10	★資産の項目を修正する場合 明細書に印字されている該当の資産の修正すべき箇所を2重線で抹消し、その上に修正後の内容を記入してください。	1 2 3 4	R7.3月 1台廃棄	1.1取得 熊本市から 資産異動	<摘要> 次のような事項を記入してください。		
2	2		パン又は菓子類製造設備	1	H	22	9	7,328,000	10		1 2 3 4					
3	6		冷蔵庫	1	H	22	7	560,000	6	★資産が減少した場合 明細書に印字されている該当の資産を2重線で抹消してください。	1 2 3 4					
4	6		応接セット	1	H	30	4	1,260,000	8		1 2 3 4					
5	6		事務机	3	H	31	1	630,000	8	★資産が増加した場合 明細書の余白に、手書きで内容を記入してください。	1 2 3 4					
6	6		キャビネット	1	R	4	11	1,000,000	15		1 2 3 4					
7	6		ノートパソコン	1	R	5	6	400,000	4	自社電算機による 全資産申告の方のみ ご記入ください。	1 2 3 4					
8	6		液晶テレビ	1	R	6	9	375,900	5		1 2 3 4					
9	6		エアコン	2	R	8	1	600,000	6	(1)資産が減少した場合は、その年月と事由 (例: R7.9廃棄)	1 2 3 4					
10	6		パソコン	1	R	7	10	300,000	4		1 2 3 4					
11										(2)課税標準の特例のある資産については、その適用条項		R7.9月 廃棄	1.1取得 熊本市から 資産異動			
12																
13										(3)耐用年数の短縮を適用している資産については、その旨の表示						
14																
15										(4)増加償却を行っている資産については、その旨の表示						
16																
17										(5)過年度取得した資産は今年度から申告した事由		1.1取得 熊本市から 資産異動	<摘要> 次のような事項を記入してください。			
18																
			小計				15,623,900									

<増加事由>

資産を取得した事由について、該当する番号を○で囲んでください。
1 新品取得 2 中古取得 3 移動による受入れ 4 その他

※税務調査により資産が追加されている場合がありますのでご確認ください。